

事業評価シート

事務事業名	町民スポーツ大会事業	担当課名	生涯学習課
総合計画の 主要施策名	生涯スポーツの充実	事業コード	4421

事業の目的	町民一人ひとりの年齢、性別、技術、体力、目的、興味に応じたスポーツ環境の充実と町民の健康保持、交流を図ること。また、社会体育施設の有効利用を図る。			
事業の内容	町民が参加するスポーツ大会14種目を体育協会に委託開催。 チャレンジ健康マラソン、中学生の新人駅伝大会を開催。			
事業の対象	全町民 大仙仙北美郷の中学生			
事業費	年度・区分	平成22年度決算	平成23年度決算	平成24年度予算
	金額	2,297 千円	2,427 千円	3,004 千円

事業の効果等	健康づくりのため町民にスポーツを楽しむ機会の創出が図られた。			
実績・成果等 (数値)	チャレンジ健康マラソン・・・ 9/3 6km 3km 91名参加(小、中、一般 前年は77名) 中学校新人駅伝・・・・・・・ 10/19 男子20チーム 女子20チーム・・初めて管内全校出場 男子 1位大曲 2位六郷 3位仙南 女子 1位六郷 2位仙南 3位千畑			
	町民スポーツ大会 バスケット・バレー・卓球・山岳・グランドゴルフ・マレットゴルフ バドミントン・テニス・サッカー・ゲートボール・相撲・パークゴルフ スキー・野球等の各協会が町民大会を開催した。 3000人参加を目標にしていたが2446人(前年2439人)となった。 ユニカール大会(3/10 18チーム 54名)			

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない

内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
------	----------	------------------------	--	--

判定説明 及び考察	町民体育大会は、地域の連帯感と世代間交流が図られている。しかしながら、協会により開催実績に差がみられることや、全ての年代層への継続的な運動機会の提供には至っていないように見受けられる。参加人数も前々年の2,756人から3,000人の参加を目標にしたが、2,446人の参加にとどまった。 チャレンジ健康マラソンは次第に参加者が増えてはいるものの他事業との重なりが課題であった。しかし、開催日時やコースについて定着してきているため現状継続が妥当と判断される。駅伝大会は年々盛んとなっており、新人駅伝として大曲仙北の全校の賛同を得るまでになり定着している。24年度は美郷中開校記念事業として中学校周辺の周回コースで開催を計画する。			
--------------	---	--	--	--

事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	
------------	------------------------	-------------------------	------------	--

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり。	
------	----------	--------	-----------	--